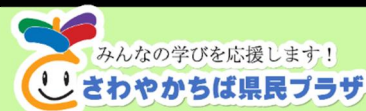


ちばアカデミア講座 1

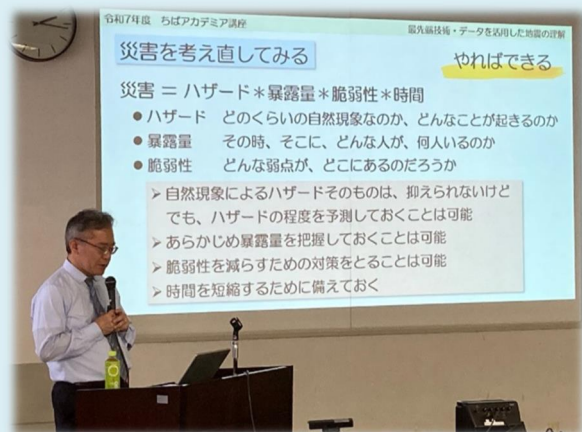


最先端技術・データを 活用した地震の理解

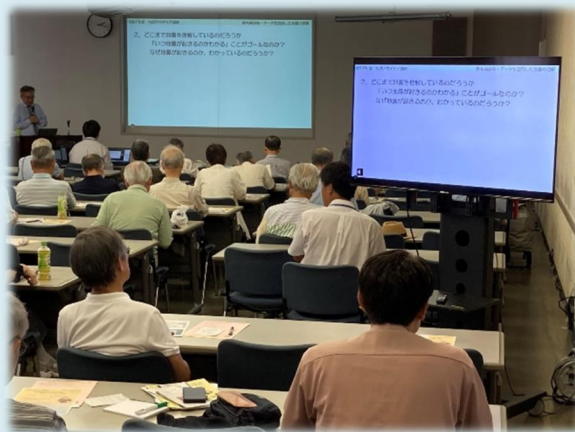
7月12日（土）14時から、ちばアカデミア講座1を開催しました。
今回の講師は、東京大学地震研究所 観測開発研究センター 教授
酒井 慎一 氏をお招きしました。

地震の研究がどこまで進んでいるのか、また地震への備えとして個人が
できること等について御講演いただきました。

地震を予測することは難しくても、もし地震が起こった時にいかに被害
を少なくできるのかが大切であると学びました。参加者の皆様もまずは災
害への意識を高めていくことの大切を学び、自分の生活に生かせる良い機
会となりました。



酒井 慎一 講師



会場の様子

【受講された方の感想】

○技術的な内容を想像していましたが、現実的な対策や対応の難しさなども含め社会的課題が多く語られ、ある意味本質的だと感じました。

○地震予知よりも、起きた時にいかに被害を少なくするかを考える良い機会となりました。地震が起きた後の準備をすることの方が現実的で、効果があると思いました。

○酒井先生の穏やかな話の中に真理があり、大変参考になりました。